

特定非営利活動法人
伊勢原市
手をつなぐ育成会



みらい

No 28

発行日 平成 22年 10月 21日
発行者 特定非営利活動法人
伊勢原市手をつなぐ育成会
理事長 大杉 あや子

理事長挨拶

10月2、3日に開催されました伊勢原道灌まつりは2日共近年にない晴天に恵まれ、大勢の人出で大賑わいでした。2日の育成会のバザー出店に際しましても多くのみなさまに沢山の献品を頂き、又、値付け、搬入、当日の販売のお手伝い等のご協力を得て、収益を上げることが出来ました。本当にありがとうございました。売れ残りもいつもよりかなり少なかった事もよかったですと思っております。



9月30日は、手をつなぐ育成会の神奈川県大会が横浜で開催され、伊勢原支部から3名出席しました。「障害者総合福祉法」によって障害者の暮らしはどう変わるのか…というテーマで講演があり、障害者制度改革の現状と課題、そして、自立支援法から障害者総合福祉法への平成25年8月施行を目指す迄の経緯、進め方などが話され、みんな熱心に聞き入っていました。来年はもっと多くのかたに参加して頂きたいと思っております。これから寒さが厳しくなりますので風邪等ひかれませんようお過ごし下さい。

講演会のお知らせ

「障害が重くても地域であたりまえに暮らしたい!!」

子どもが地域で生活するために、ほんとうに必要な支援と制度とは…
いつもこちら側で考えてくれる、ずっと頼れる人がいたら、親は安心して歳をとれるのに…

講師 福岡 寿氏 (ふくおか ひさし)

長野県出身。東大卒業後、公立中学校教員を経て、知的障害者更生施設指導員からコーディネーターに。現在、長野・北信圏域障害者生活支援センター所長、全国地域生活支援ネットワーク理事。コーディネーターの先駆者であり、全国のリーダー的存在として知られる福岡氏をお招きして、本当の支援とはなにか、相談支援体制のあり方などを語って頂きます。

日時 : 平成22年11月27日(土) 13:00~16:00
場所 : 伊勢原シティプラザ 1F ふれあいホール(伊勢原市伊勢原2丁目7-31)
費用 : 無料
主催 : 特定非営利活動法人 伊勢原市手をつなぐ育成会

【申し込み・問い合わせ】

事務局 飯島(電話 0463-95-3088)まで、電話、FAXにてお申し込み下さい。

※ ご来場の際は、公共交通機関をご利用下さいますよう、ご協力をお願いします。

育成会 会員活動

ふれあい交流事業 <みかん狩り>

今年も毎年恒例のみかん狩りを実施します。自然のなかでみかん狩りを楽しみましょう！

1. 日時 平成22年 11月23日 (火) 祭日
午前11時～午後2時 (予定)
2. 場所 伊勢原市善波 (三岳園)
3. 内容 みかん狩り
昼食は、焼きそば、豚汁を用意します。
飲み物は各自で用意してください。
4. 集合場所伊勢原シティプラザ 午前10時30分にはバスが出発します。
(あふり号、ふくし号にて送迎します。)
5. 申し込み11月18日(木)までに田中(93-6764)まで
6. 主催 社会福祉法人 伊勢原市社会福祉協議会
特定非営利活動法人 伊勢原市手をつなぐ育成会

☆雨天の場合中止になります。不明の時は大杉(93-4844)までお問い合わせ下さい。

ふれあい福祉まつりのお知らせ

- 日時 平成22年12月4日(土) 午前10時から14時まで
場所 *すこやか園93-6914 *ドリーム 91-5000
作業所自主製品販売・もちつき大会・等いろいろな催しがあります。
☆育成会では喫茶をやりますのでお手伝いいただける方をさがしています。
お手伝い頂ける方は大杉(93-4844)までお願いします。

道灌まつりバザー売り上報告

皆様に献品して頂きました品物のバザー売上げ金額が、おかげさまで130,611円となりました。育成会の大事な活動資金とさせていただきます。献品そして当日の販売に協力頂いた皆様にお礼申し上げます。

《献品を頂いた方々》ボブエイト様 上野 絢子様 会員45名

島原手延べうどん・そば

ちゃんぽん・皿うどん 販売のお知らせ

島原の手延べうどん、そば、長崎本場のちゃんぽん、皿うどんを販売します。
販売手数料が育成会の収益となりますので、ぜひ、ご家庭で、またご贈答品としてもご利用いただければ・・・と思っております。よろしくお願い致します。

☆手延べうどん 4,200円 の品 ⇒ 2,850円
(平うどん130g×6束 丸うどん130g×6束)

☆手延べうどん・そば 4,725円 の品 ⇒ 3,000円
(平うどん130g×6束 丸うどん130g×6束 そば130g×6束)

☆ちゃんぽん・皿うどん 2,835円 の品 ⇒ 2,100円
(長崎ちゃんぽん4袋 皿うどん4袋 スープ付)

*ご注文は小野(93-4698) 大杉(93-4844)まで

活動日のお知らせ

11月1日・8日・15日・22日・29日 12月13日・20日の月曜日10時から3時
事務所にてウエス作りなどをします。都合のつく日、時間でご協力お願い致します。

ドリームより

1. ガイドヘルパー養成研修について

今年もドリームでは知的障害者のガイドヘルパーの養成研修事業を行いました。平成19年度から始まったこの事業で今まで36名のガイドヘルパーを養成してきました。大学1年生であった新米ガイドヘルパーも今では4年生になり、卒業の時を迎えています。養成してもすぐ卒業で少々寂しい気持ちになります。でも、今年は主婦の方や作業所職員の参加がありましたので、長く育成会のガイドヘルパーとして勤務して下さることと思います。

*今年のガイドの卵さんたちが、利用者さんと実際に実習に出かけた時の感想をご覧ください。

移動介助の技術
実際に出かけてみての感想

その場その場の状況により臨機応変な対応が大事だと思いました。多量者楽しい時間を過ごしてもらうことはやはり、公共の場でのルールなどに慣れてもらい、自らの意志で外出してもらいたいと思いました。
どうしても閉じこもりがちな障害者にも、とも、と外に出てほしい。ガイドヘルパーの制度を活用してもらいたいと思います。

実際は外に出てみよと思いきや、他のヘルパーさんにお世話になり、おなしてした。頭では思っているも実際はどきどきしてヘルパーさんに言われて負付くことが多かったです。
利用者が楽しんでくれたのがうれしかったです。
今後、経験をかせねてスムーズに誘導し、利用者さんに楽しんでもらえるようになりたいと思いました。

私は、声の聞きとりが早い利用者さんが担当だったので、最初はとてもいいましたが、最終的に上手くコミュニケーションをとることができず、うれしかったです。手をつないで歩いていましたが、注意してあげないといけないことがたくさんあり、勉強になりました。
講習で聞いたことを思い出すことが出来ず出かけていましたが、慣れが大事なことが必要なので、行って体験することできっと様々なことを学びたいと思います。

2. 第28回ふれあい福祉祭り

日時 平成22年12月4日(土) 10時~14時
場所 すこやか園..... 展示等
地域作業所ドリーム... 模擬店等 (焼きそば・コロッケ・ポップコーン)
リサイクルマーケット・喫茶・マジックショー
コミセン広場..... はしご車・パトカー等の乗車体験

今年も12月の障害者週間の期間内に実施されます。例年使用させていただいている桜台小学校のグラウンドは駐車場として使えません。大変申し訳ありませんが、公共交通機関等をご利用下さいますようお願いいたします。

☆ ともしびショップ“みかん”からのお知らせ ☆

11月23日(火)は誠に勝手ながら臨時休業させていただきます。



事務局だより



【活動報告】

- 9. 22 道灌祭りバザーの値付け
広報部会 [ドリーム]10:00～ (長谷川、中野、渡辺、松野)
- 9. 25 市障害者スポーツ大会 [運動公園体育館]
- 9. 27 道灌祭りバザーの値付け
- 9. 28 税理士の月次監査(8月分)(ドリーム職員、中島、飯島、長谷川、前場)
- 9. 29 道灌祭りバザーの値付け
- 9. 30 育成会県大会 [横浜県民センター]10:30～13:30 (大杉、小野、飯島)
伊勢原市福祉作文コンクール審査会 [市役所3B]15:00～17:00 (長谷川)
- 10. 1 伊勢原市障害程度区分二次審査会[市役所2C]19:00～ (大杉)
道灌祭りバザー搬入準備(中島、小野、田中、日原)
- 10. 2 道灌祭りバザー出店(大杉、飯島、田中、小野、高梨、市川、前場、中野、加藤敏、
石田、前田、松岡、新保、日原、橋本、菅野、大槻、長谷川)
- 10. 4 バザー後片づけ [事務所]10:00～ (大杉、中島、高梨)
- 10. 12 編集会議 [ドリーム]10:30～ (大杉、中島、長谷川、小野、飯島、渡辺)
正副理事長会議 [ドリーム]11:30～ (大杉、中島、長谷川、小野、飯島)
- 10. 13 ふれあい福祉まつり第2回実施委員会 [ドリーム]10:00～ (大杉)
- 10. 18 伊勢原市との情報交換会 [シティプラザ4F]13:30～(大杉、中島、長谷川、小野、飯島)
- 10. 19 伊勢原市就学指導委員会 [青少年センター2F]13:30～17:00 (大杉)



みどり園紹介

みどり園はこの4月に開設30周年を迎えました。そして、時を同じくして「障害者自立支援法」が求める新事業体系に移行し、施設入所支援と生活介護事業を行なう「障害者支援施設」となりました。併せて、短期入所事業、日中一時支援事業を行い、グループホームのバックアップ施設の機能も担っています。また、平成10年から始まった伊勢原市のレスパイトサービス事業を、平成13年から受託し、学校の夏休み、冬休み、春休みの長期休業期間に合わせて実施しています。

施設入所支援と生活介護事業の定員は双方とも65人ですが、今の法律ではそれぞれ定員を超えて若干の人数の受け入れが容認されています。入所の需要は現実にはなかなか減らず、現在も受け入れ枠いっぱい状態です。生活介護事業では、今春伊勢原養護学校を卒業された方2名が4月から新たな通所利用者となり、その後1名増えて、今は3名の方々が通所で利用されています。日中活動は、農作業と空き缶拾い・缶つぶしを中心に活動するグループ、鈴の組み立て作業を中心に活動するグループ、そしてリハビリなどを行いながらのんびり過ごす高齢の方のグループと3つに分かれた活動を行っています。また、選抜メンバーが市内の特別養護老人ホーム「らんの里」での清掃活動を担っています。

日中一時支援事業の受け入れ枠は8名です。平日はほぼ受け入れ枠いっぱいの利用をいただいています。

かつての「入所オンリー」の時代に比べれば、様々な事業を展開してきていますが、「地域の福祉ニーズに応える」という点では、まだまだ発展途上と考えております。皆様の忌憚のないご意見をいただきながら、一步一步進んでいきたいと思っております。

(みどり園施設長 木村喜郎)